

OGAWA' N Nature(おがわんネイチャー)

【農産物】 宣言認証者



横田農場

横田 智恵美

宣言1 小川町の資源の活用

活用している資源

- 小川町青山地区根下の観音山周辺の山の落ち葉、間伐材を活用しています。
- 自分の農場から出る剪定残さ、野菜くず、刈り取った雑草などを活用しています。

資源の使用方法

- 資源を堆肥にして活用しています。
- 踏込温床(※1)に活用しています。
- チップにしてマルチとして活用しています。

宣言2 農薬に関する宣言

- 農薬は一切使用していません。

宣言3 肥料に関する宣言

- 化学的に合成された成分が混入している肥料、土壌改資材（堆肥）は一切使用していません。

宣言4 農業資材に関する宣言

- ・化学的に合成された融溶性のある（溶けて土壌に浸透する）資材は一切使用していません。

宣言5 遺伝子組み換え技術は利用していません。

宣言6 動物由来の資材は一切使用していません。

踏込温床を実践しています。

種の自家採取、交換に積極的に取り組んでいます。

※1

踏込温床とは・・・

落ち葉や米ぬかなどの有機資源を囲いの中（ふたのない大きな箱）に入れ、水を調節して加えて踏み込むことで落ち葉などの有機資源を発酵させます。有機資源が発酵すると熱を出します（発酵熱）。その発酵熱でハウスを温めることで電気や燃料を使わない自然エネルギー100%の温室ができます。その温室があると冬でも苗を作る（育苗）ことができます。

使い終わったあとの中身は肥料になります。また、さらに熟成させると育苗の土にも使えます。資源の全てを無駄なく使う昔ながらの農家さんの知恵ってすごいですね。